

井原市議会 6月定例会

6月11日に開会

一般質問は6月13日、14日、15日

6月5日、井原市議会議会運営委員会（佐藤委員長）が開かれ、井原市議会6月定例会の日程を確認し、6月11日に開会、6月25日までの15日間とすることを決めました。

一般質問は6月13日、14日、15日の3日で13議員が質問することになっています。

一人でも多く議会傍聴においでください。議会日程は2面右下にあります。以下、質問項目を質問順にお知らせします。

13日の一般質問

上野 安是議員

1. 井原市災害時要援護者避難支援プランにおける個別計画の策定状況について
2. 子育て支援を中心とした定住促進対策について

森下 金三議員

1. 市長との面会について
2. 機構改革について
3. 教育について
4. 観光行政について
5. 私学助成について



鳥越孝太郎議員

1. 市民生活に身近で、利用しやすい公共交通総合連携計画の実施状況について
2. 市民参加の健康増進と四季が丘へ建設のグラウンド・ゴルフ場の運営全般について

坊野 公治議員

1. 危機管理について
2. 公共交通の見直しについて

川上 泉議員

1. 協働のまちづくり事業について
2. 有料ごみ袋について
3. 救急医療体制について

14日の一般質問

佐藤 豊議員

1. 防災・減災対策の拡充について

河合 建志議員

1. 集団登下校の交通安全対策について
2. 学校給食費の集金について

>>>

簗戸 利昭議員

1. 農村活性化政策について
2. 耕作放棄地対策について

森本 典夫議員

1. 小・中学校、市立高校の2学期制検証委員会の設置を早めては

前回の2月定例会市議会で、学校3学期制の復活を提言しました。片山教育長は、「平成24年度、中学校指導要領全面実施後の12月以降に、大学の先生などを含めた検証委員会を編成し、平成25年度から2学期制の見直しを含めた検証を行いたい」とお答えになりました。

上記の質問以後、教育関係者や保護者から、「12月以降と言わず、早期に編成し、今年度中に結論を出すべきだ」という声を聞きます。検証委員会の設置を早めてはどうか。

2. 美星地区、芳井地区の公共交通のバス運行時間の改善・充実を

美星、芳井両地区のバス利用者、特に高校生やその家族から、帰宅時間帯の増便や、最終便の時刻繰り下げを望む声が多く、関係高校生のアンケートでも、このことが数字的にもはっきり出ています。

これらの声に応え、早急に改善・充実してはどうか。

3. 合併後の美星、芳井両支所の大幅人員削減と課の統合で市民サービスの低下を招いています。市は、この現状をどう考えていますか

以前にも、この問題を取り上げた経緯があります。井原市、美星町、芳井町の合併時に比べ、年々、美星、芳井両支所の人員の大幅削減と課の統合が進み、市民サービスの低下をきたしているのが実情です。市は、合併前後に「合併しても市民サービス低下を招かないよう努力する」と言われていました。

実際にはサービス低下を招いているではありませんか。当時のこの約束をどう考えておられるのでしょうか。

4. 中学校での柔道必修化に伴う事故の対策と対応の強化及び、国からの調査に対して井原市としての改善点の具体的内容は

平成15年から平成23年の9年間、毎年、市内の3中学校で、部活などで柔道をしていて、骨折や捻挫などの事故（けが）が起きています。今年度から中学校で武道が必修化されました。柔道を選択した学校では、事故を起こさない安全対策と対応の強化が求められます。具体的にはどう取り組むことにしていますか。

また、3月9日付の文部科学省スポーツ・青少年局長からの「柔道必修化に伴う柔道の安全管理の徹底について」（依頼）が届いており、井原市も4月

2面左上へつづく

>>>

1面右下よりつづく

27日現在で取りまとめています。この調査票での改善点や指導体制チェックリストは、具体的にはどのような内容ですか。

5. 今年度から小田川の堤防決壊を想定し、避難訓練を実施します。市として獲得目標と全体構想をどう立てていますか

今年度初の試みとして、小田川の堤防決壊を想定した避難訓練を芳井地区で行うことが明らかにされています。市として、この避難訓練での獲得目標と全体構想をどう立てていますか、具体的な内容をお尋ねいたします。

6. 老朽が進んでいる市立高校の校舎についての今後の方針は

これまで、老朽が進んでいる市立高校の校舎についてどうされるのかという質問は、市議会的一般質問で何回か出されています。しかし、これまでの答弁では、先の見通しは立っていません。

改めて、その後の検討結果と、いつまでもズルズルと結論の引き延ばしをするべきではないと考えます。具体的解決策をお考えでしょうか。

もし移転するとすれば、移転可能な最低条件はどのようなものになりますか。

7. 孤立死・孤独死などの悲劇を生む困窮の構造にメスを

全国的に孤立死や孤独死の報道を、新聞やテレビで見聞きします。井原市でも孤立死・孤独死ということではないかもしれませんが、独居老人の死亡が、福祉事務所がつかんでいる事例だけでも、平成21年に2件、22年に2件、23年に3件あります。市として、これらの死亡原因をどう分析されていますか。この7件については、死亡原因は様々でしょうが、生活保護の受給や社会保障の遅れが原因で死亡というような悲劇を生んではいけません。

悲劇を生む困窮の構造にメスを入れ、井原市から、孤立死・孤独死は絶対出さないという取り組みを強める必要を痛感します。

市として、今後の取り組みをどうすればいいとお考えでしょうか。

8. 西江原町の立戸公園にドームを建設し、全天候型公園に

西江原町の立戸公園は、多目的での利用が頻繁に行われています。この公園を、雨が降っても利用できるようにドームを建設し、全天候型公園にグレードアップしてはどうですか。

9. 市議会議員選挙、市長選挙の「選挙公報」を市のホームページに掲載を

全国的には「選挙公報」を市のホームページに掲載している自治体があります。

井原市も、若者を含め、一人でも多くの有権者に、立候補者の政策等が浸透し、ここのところ、毎回下がっている投票率が上昇することを想定し、今まで

>>>

>>>

どおり各戸へ「選挙公報」を配布することと合わせ、市議会議員選挙と市長選挙の「選挙公報」をホームページに掲載するよう条件整備をしてはどうですか。

15日の一般質問

大鳴 二郎議員

- 1. 市町村合併がもたらした問題点と今後の課題について
- 2. 生活交通再生・住み続けるための足の確保について



川上 武徳議員

- 1. 井原市食肉センターの閉鎖について

藤原 浩司議員

- 1. 井原クリーンセンター及び野々迫最終処分場等について
- 2. 井原市の所有する宿泊施設について
- 3. 自治消防、消防団の可搬ポンプ車、ポンプ車等について

水野 忠範議員

- 1. 震災後の被災地支援について
- 2. 井原市の災害対策について

平成24年6月市議会定例会日程

月 日	曜日	摘 要
6月11日	月	開 会 市長の提案説明等
12日	火	休 会
13日	水	一般質問(上野、森下、鳥越、坊野、川上泉の5議員)
14日	木	一般質問(佐藤、河合、簗戸、森本の4議員)
15日	金	一般質問(大鳴、川上武徳、藤原浩司、水野の4議員)
16日~17日		休 会
18日	月	議案 審議、採決 議案(補正予算、条例等) 質疑、委員会付託 請願 委員会付託 (予算決算委員会)
19日	火	休 会 (建設水道委員会)
20日	水	休 会 (市民福祉委員会)
21日	木	休 会 (総務文教委員会)
22日~24日		休 会
25日	月	議案(条例、補正予算等)委員長報告、審議、採決 閉 会 (議会運営委員会)

この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます